

エレクトロニクス業界・支援機関
の皆様必聴!

有機エレクトロニクス事業化推進セミナー

山形大学に有機エレクトロニクス拠点の整備が進む中、東北地域の企業のプロジェクト及び今後の市場への参入が期待されています。本セミナーでは、有機エレクトロニクスとは何か、先行する技術開発や市場の動向、事業課題等について情報を提供するとともに、有機エレクトロニクスの特性を活かした取組や製品化を目指すコンソーシアムについてご紹介します。

有機エレクトロニクスにご興味のある方、製品開発や装置の製品化をお考えの方など多数のご参加をお待ちしております。

プログラム

- 「エレクトロニクス産業の現状と今後の展望」

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課

- 「有機エレクトロニクスで地方創生」

山形大学有機エレクトロニクス研究センター 卓越研究教授 城戸 淳二 氏
(ナチュラルプロセスファクトリー株式会社 代表取締役)

- 「山形大学有機薄膜デバイスコンソーシアムにおける有機エレクトロニクスの取組について」

山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター

産学連携教授 向殿 充浩 氏



定員100名

平成27年

3月10日 火

会場 TKPガーデンシティ仙台
AER 21F ホールB2

14:00~17:00
(13:30 開場)

参加
無料

JR仙台駅西口より徒歩2分
(お車でお越しの際は、近隣の駐車場をご利用下さい)

仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21F
TEL : 022-714-8101

主催: 経済産業省東北経済産業局 委託先 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

プログラム

13:30 開場

14:00 開会 | 主催者挨拶 東北経済産業局長 守本 憲弘

14:10 第1部 | 『エレクトロニクス産業の現状と今後の展望』
経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課

14:50 第2部 | 『有機エレクトロニクスで地方創生』

山形大学有機エレクトロニクス研究センター 卓越研究教授 城戸 淳二氏
(ナチュラルプロセスファクトリー株式会社 代表取締役)1959年大阪府東大阪市生まれ。1984年早稲田大学理工学部応用化学科卒業、1989年
ニューヨークポリテクニク大学大学院にてPh.D.修了、1989年より山形大学 工学部高分子
化学科 助手、2002年工学部機能高分子工学科 教授、2011年有機エレクトロニクス研究部
門 卓越研究教授、現在に至る。この間、有機ELの材料、デバイスの開発に従事、93年には
世界初の白色発光素子の開発に成功、経済産業省・NEDOの有機ELプロジェクトの総括責
任者、2003年より7年間、山形県産業技術推進機構有機エレクトロニクス研究所長も務めた。
2013年秋 紫綬褒章受章。16:10 第3部 | 『山形大学有機薄膜デバイスコンソーシアムにおける
有機エレクトロニクスの取組について』山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター
産学連携教授 向殿 充浩氏1983年大阪大学博士課程修了(工学博士)。同年、シャープ株式会社に入社し、TFT型
液晶ディスプレイ、強誘電性液晶ディスプレイ、インクジェット法による高分子有機ELディ
スプレイなどの研究開発に携わる。2012年12月より、山形大学有機エレクトロニクスイ
ノベーションセンター産学連携教授。現在、山形大学有機薄膜デバイスコンソーシアムプ
ロジェクト長として、民間企業との産学連携による有機エレクトロニクス研究開発を推進。

17:00 閉会

参加申し込み

下記のフォームに必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。

経済産業省
東北経済産業局
次世代産業室 行
FAX 022-265-2349

貴社(団体)名 所在地	社名等: 所在地:
連絡先	電話番号: FAX番号:
参加者名	所属・役職: 氏名:
参加者名	所属・役職: 氏名:

締め切り

3月6日(金)